

飛騨市広報モニター第3回アンケート結果

第3回アンケート実施概要

アンケート期間	令和4年1月7日～1月31日
回答率	73.5% (回答者 25 人 / モニター総数 34 人)

アンケート集計結果

モニター内訳

アンケート回答の男女・年齢別内訳

	男性	女性	小計 (年代)
10代	0	0	0
20代	0	0	0
30代	2	1	3
40代	0	3	3
50代	2	6	8
60代	3	3	6
70代以上	2	3	5
小計 (男女)	9	16	25

【問1】「飛騨市公式ホームページ」についてお伺いします。

(1) 市ホームページについて、「見にくい」「欲しい情報にたどり着けない」といった声が多いことから、デザイン等の改修を検討しています。皆様のご意見などを参考に改修案（別紙）を作成しました。改修案をご確認いただき、改善が必要な部分をお聞かせください。

※以下の番号①～⑧は、別紙「ホームページ改修案」と同じ番号です。別紙をご参照ください。

【改善が必要な点】	
④市PR・外部サイト誘導 ⑤期間限定宣伝スライド	<ul style="list-style-type: none">・コロナ関係は、宣伝スライドにコロナバナーを作って全部まとめた方がスッキリする。または、重要なお知らせの横の「新型コロナ特設サイト」と「新型コロナワクチン接種」を1つにまとめたらどうか。・観光、ふるさと納税、カミオカラボのバナーが浮いている。特にカミオカラボ。
⑥正方形バナーをアクセスの多い区分で整理し、リデザイン	<ul style="list-style-type: none">・「結婚・妊娠出産・子育て」など削られたボタンがあるので、期間限定スライドや別位置のボタンで「飛騨市は結婚・子育てをサポートします！」などアピールしてみてもいいかなと感じました。

	<ul style="list-style-type: none"> ・よく利用されることボタンの「おくやみ」を「戸籍の窓」に変えて、リンク先で一覧をパッと見せる方式にしても良いと思う。 ・見やすくなったと思いますが、上段のバナー『コロナ特設サイト』のようにイラストより文字が大きい方が見やすいと思う。
⑦新着情報の区分見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の「新着情報」コーナー（改善イメージでは名称なし）について、1月15日に「一覧を見る」で調べたところ、一番古い情報は、「すべて」2017年8月1日、「イベント」2018年6月1日、「募集」2018年3月23日、「お知らせ」2016年7月29日でした。もともと、新着情報ではなく、お知らせ類を掲示している欄だということがわかり、それを踏まえて問題点を考えました。 ①コーナー名が必要だと思います。イメージは「お知らせ」です。日付順に新しいものが表示されるのでしょうから、そもそも「新着情報」という表示が不適切です。ただし、今後、本当に最新のものだけが表示されるのなら、これでよいです。 ③「イベント」「募集」以外の情報（現行の「お知らせ」区分）の、今後の掲示場所が不明です。 ④各区分の「一覧を見る」にした段階で、日時範囲や件名での検索ができれば便利です。
⑧サイドバナー設置（未デザイン）	<ul style="list-style-type: none"> ・「見つからないページをご指摘ください」とありますが、「見つからないページ」は、そのページがあることが前提の表現です。「見つからない情報」としたほうが良いと思います。
全体	<ul style="list-style-type: none"> ・ページ下部のバナー集がゴチャゴチャしている。 ・Facebook リンクが削除、戸籍の窓の位置が最下部に移動など、普段チェックされている方だと「どこに行ったのかな？」と思われる。 ・「ホームページの変更点」みたいな宣伝スライドで、「ここが変わりました」「新しい表示場所はこちらです」など案内すると思います。 ・「検索ボックス」に何か入れたら、関連したページが出てくるので、知りたい事を入力したら、そのページに行くという案内をしたら。 ・改変後に「終活支援センター」のリンクがありません。おくやみのページにあると参考になると思います。 ・検索ボックスのアイコンの色は市章の色にこだわらない方が見やすいと思います。

【要望】

- ・火災が起きた時に、同報無線放送で聞き取れない時があり、放送内容を確認するために連絡を取り合うことがあるので、緊急情報がすぐ調べられたらありがたいと思います。
- ・学校の行事・保育園の行事を入れてほしい。

【良い点】	
① 背景を白色に変更	・ 改変イメージの「背景白色化」だけでも随分見やすくなっています。
② 音声読み上げ機能追加	・ 読み上げ機能が追加された点が良い。
③メニューを大きく表示。まちづくりページ入口新設	・ メニューが大きくなり見やすくなった。また、各メニューに当てはまる内容が細かく表示され、調べやすいと思う。
	・ 開いてすぐに項目分けしてあるので凄く見やすいと思う。
	・ 下位区分がボタン内に表示されているので分かりやすい。単純にボタンが大きくなったのも、視覚的なアクセシビリティ向上につながっていると思う。
③市 PR ・ 外部サイト誘導	・ Facebook の代わりに、観光 ・ ふるさと納税などへのリンクが画像入りで大きく表示されていて、直感的に興味湧きやすくて良いと感じました。
⑥正方形バナーをアクセスの多い区分で整理し、リデザイン	・ 配色が以前よりもすっきりして、サイズも少し大きく、より見やすくなった。アクセスの多さを基準に「よく利用されること」という名前にしたのも、他の場所のボタンとの差別化をしっかりとできていて良い。
	・ よく利用される順に整理したのはとても良いと思います。
⑦新着情報の区分見直し	・ 現行の4つの項目からあえて1つ削ったデザインになったことで以前に比べ冗長さが減り見やすくなった。
⑧サイドバナー設置（未デザイン）	・ バナーのデザインが画像無し＆見やすい大きさの文字のみで統一されているので、全体としてゴチャゴチャせずメリハリのあるページになっている。広報ボタンについても、具体的な下位区分がほぼすべて書かれていて現行の「Web 広報」ボタンよりも分かりやすくなっている。
全体	・ デザインも良く、前よりも見やすくていいと思います。

(2) もしも、ご自身が「結婚」する場合に、市ホームページで手続きの方法を理解できるかを実際に調べていただき、「情報にたどり着けなかった」「手続き方法の記載が分かりにくかった」などの場合は、どのように改善すると良いかお聞かせください。

【手続き案内について】
・ 結婚する時にどんな届けが必要か一覧になっているといいと思います。 例：①婚姻届→市役所●●課へ②住所変更→市役所●●課へ③国保の手続き→市役所●●課へ
・ もし届けの用紙を家で印刷して記入できるのであれば、それを伝えるのも良いかと思います。また、入籍に必要なものについて記載してあると良い。
・ 結婚が決まった方への案内を、特設ページを設けて『ご結婚おめでとうございます！必要な手続きの一覧はこちらです』など、お祝いの文章を添えて分かりやすく手続きについて紹介していくのも好印象ではないかなと思います。
・ 結婚は幅広い年齢や立場の方が行いますので、市役所への提出が必要な書類や手続きに詳しくない方もみえると思います。そのため、『「婚姻届」結婚することを法的に申請する書類です』『「転入届」こ

れまで飛騨市外にお住まいで、結婚後は飛騨市内にて生活される方はこちらを申請してください』などなど、簡単な一文を添えて申請方法や申請に必要な物などの詳細はリンク先で確認してもらうなど、分かりやすさを徹底すると喜ばれると思います。

・トップページ→くらしの情報→結婚・離婚 で調べ、「婚姻届の提出について」を見ました。

- ①「婚姻届の提出について」のページの表に「注意すること」の行はありますが、それ以外に多くの内容が記入例に吹き出し等で記されています。「注意すること」の行に、「記入上の注意点は記入例をご覧ください」とでも入れておかないと、記入例に書いてある注意事項を知らないままに記入することになります。
- ②「注意すること」欄に、証人 2 人の署名捺印が必要なことは載せておいたほうがよいです。一般常識のような気はしますが、知らない人もいるかもしれません。
- ③記入例には「役場」や「町外」といった、古い表現が残っているところがあり、違和感があります。
- ④父母の氏名欄の説明で「父母がいま婚姻しているなら、母の氏は書かずに名のみを記入」とあります。父母が離婚していて、氏は旧姓に戻していない場合は、父母共、氏も記入する（例の場合なら、甲野義夫・甲野夏子と記入する）ことになるのでしょうか？何のための注意なのかよくわかりませんでした。
- ⑤提出する書類「婚姻届」が、記入例の PDF のみあります。様式はダウンロードできないようで、まず、窓口に取りに行かないといけないのが不便です。

【掲載場所】

・結婚、離婚が同じ枠にあることに違和感を感じました。

・これから結婚するのに「結婚・離婚」というバナーを押すのは、気分的になんだかなあと感じました。

・戸籍転入転出住民票関係のコーナーにあるといいと思いました。

・最初に目についた正方形バナーの「結婚・離婚」から調べてみようをクリックしました。自分としては結婚する方々の為に特設ページがあり、飛騨市で暮らす際に行うべきことが順を追って書かれているのかなと思っていたのですが、「転出届をするとき」「転入届をするとき」など個々の手続きが羅列してあるだけでちょっと淡泊かなと感じました。「婚活したい方へ」「結婚が決まった方へ」「離婚したい方へ」「その他関連情報」など大まかに分類したうえで、それぞれが求める情報を項目ごとに並べていくと良いのではないかと思います。

【サイト内検索】

・「結婚」で検索し、最初に出てきた項目をクリックしたら、「現在情報はありません」と出てきました。結婚するとしたら、婚姻届の出し方等が一番欲しい情報なのではと思います。

・「結婚手続き」で検索したら最初に出てきたのが結婚された方の情報で、2 ページ目で婚姻届けの情報が出てきたので、届けの関係が最初に出てきてほしい。

【AI チャットボット】

・AI スタッフのお豆腐くんに「結婚するときの手続き」で尋ねてみたところ、「婚姻届けは必須、ほかに苗字が変わったときの手続き、引越するなら引越しの手続き…」と回答してくれたのですが、もし

可能なら「こちらのページを見てもらうとよく分かりますよ」みたいに上記特設ページへのリンクを張ってくれるとより頼もしいなと思います。

【その他】

- ・ジェンダーの視点も（同性婚など）市の考え方を示すことができると良いなと思います。（検索で見つかりませんでした）

【問2】「広報ひだ」10～1月号の特集について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

《参考》10月号：令和2年度決算報告 11月号：家の将来を考えよう～空き家対策～

12月号：美味しく・楽しく・お得に減塩 1月号：市長・議長 新年のごあいさつ

【10月号：令和2年度決算報告】

- ・令和2年の決算に着目した内容。2.3 ページの一般会計総括は「自主財源と外部財源の違い」など専門用語に簡単な解説がついており、専門知識のない私でもどのような内容の予算なのかよく分かりました。4 ページの「令和2年を振り返る」特集はカラー写真入りなのもあって、とてもポジティブな印象を受けました。5 ページの決算報告は、基礎基金の説明など、なぜこうなっているのかがしっかり書かれていて信頼感があります。
- ・決算報告はわかりやすくて良かった。
- ・わかりやすい説明だと思いました。ただ、一か所だけ気になりました。市民税の増加要因について、「水力発電による売電収益が大きく伸びた企業があったこと等」と記載されていました。該当する企業はある程度想像が付くと思います。その企業の承諾を得られてのことと思いますが、ここまで具体的な内容を記載しているものかどうか、疑問です。
- ・円グラフの項目色分けは視覚に訴えてとても分かりやすかった。
- ・「令和2年度を振り返る」の事業紹介はわかりやすく、なじみやすく感じられ、市政との距離が縮むように思いました。監査意見総括なども参考になります。

【11月号：家の将来を考えよう～空き家対策～】

- ・“空き家対策”の特集、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・家に着目した特集。増加していることは感じていたが、当事者になった時のことまでは考えずにいたため興味深く読めました。補助制度や相談などを受けられることや、空き家バンク制度などの紹介も心強く感じます。
- ・「空き家対策」については興味深く読ませてもらいました。
- ・空き家をどうするか悩んでいる方にはいい情報だったと思う。
- ・表紙は飛騨の匠のイメージがでて良かったです。空き家が増えるのでこの対策は大事です。
- ・空き家対策は身近に感じています。私的ですが息子夫婦と別々の世帯で生活して帰ってくることも無いのでいずれ自宅の処分をしなければならないのですが、新しい人に仮に住んでいただけることになれば、それはそれでありがたくもさびしくもあります。空き家は周りにも結構あります。だんだん住んでいないので朽ち果てて近所にも迷惑がかかっている家も多々あります。区単位、町単位、市単位でしっかりと空き家に成った時の指針をはっきりと示すようにしないと大変になると思います。（要は

本人の自覚が一番ですが)
・空き家対策は、興味深く拝見しました。自分も含めて将来自宅が空き家になる人が周囲にもかなりいます。中には「空き家になれば全部、市に寄付すればいい」と考えている人もいます。もっと内容について機会あるごとに広報してもらえればと思います。
・空き家は数多く見受けられます。市民だけでなく、空き家の所有者にも見てもらいたい内容だと思いました。
・飛騨市の切実な空き家問題をテーマに選ばれたのに拍手です！
・今冬の降雪量が多く、近くの空き屋が大きく壊れたことがあり、空き家対策の特集を見直しました。
・空き家対策は社会的にも取り上げられる機会が多く、私の近所にも空き家が年々増え、時代の変化を感じます。代執行が必要と思われるような空き家もあり、とても身近な問題と思いました。補助支援制度もわかりやすく示されています。

【12月号：美味しく・楽しく・お得に減塩】

・“減塩”の特集、取り立てて新しい情報でなかったような…。
・表紙にある「減塩」のインパクトにびっくり。正直なんでいきなり減塩の話なんだ？と思いましたが、内容を見て納得。県下ワースト1位だったんですね。「家庭の味だからすぐに変えるのは難しい」となりそうですが、具体的なやり方を紹介し「こっそり減塩」を勧めたり、外食のお店を巻き込んだ減塩メニュー展開など市民の目に触れる場所を増やすことで意識を向けさせる手法は面白いなあと思います。やりましようと言うだけに留まらず、みんなでやろうと具体的な取り組みをされているのは凄いです。
・減塩は調理をする時に参考にしたいと思います。
・減塩について、表紙も入れて5ページにわたって書かれており、飛騨市民の減塩に対する深刻さを感じました。折に触れて減塩の話題は取り上げていただきたいと思いました。減塩レシピは歓迎します。
・減塩を意識するようになりました。
・表紙は茂住さんが書かれていて感動しました。
・高血圧とは全く無関係の自分にとって減塩は他人事でしたが、市の重要な課題であることが理解できました。
・減塩というと、健康のためには必要でも、どうしても味気なくなるというマイナスイメージがあります。そのイメージをくつがえそうというメッセージを感じました。
・減塩について広報ひだで取り上げていただいてありがとうございました。減塩は飛騨市でのテーマでもありますし、私のテーマでもありましたので大変参考になりました。できましたらもう少しページを割いて減塩商品の紹介を細かく紹介していただけると購入の際に楽に選ぶことができるので、次回また特集を組まれることがあれば商品の紹介をお願いします。
・平成30年度食塩の取り過ぎの方の割合、データに驚きました。取り組みにより元年度に改善したことが数値で示され、よく理解できました。取り組みがもっと進むといいですね。

【1月号：市長・議長 新年のごあいさつ】

・特集を読んで、都竹市長が飛騨市の発展のため市民のためにどれほど考えてくださっているのかわかりました。どんどん廃れていく飛騨市に思っていました。先が明るく思えました。

<ul style="list-style-type: none"> ・新年のごあいさつで、今後の飛騨市について着実ながらも希望の持てる内容を話してもらえて良かったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・広報ひだに限らず、新年号にはこのようなあいさつがあります。決まりきったものだろうと、飛ばしてしまうことが多いです。ただ、じっくり読めば大切なことが述べてあったりはします。形式としてあいさつが必要と割り切るなら今のままでいいですし、本当に内容を伝えるためなら、通常の特集のように図を使ったり、箇条書きにしたりという工夫が必要かと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・1行が17文字で三段に分けられたのは読みやすいです。欲をいえば市長さんの「一つ目に～します」「二つ目は～します」「三つ目に～おります」の主張文だけは色付きにするともっとインパクトがあったのではないかと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・市長・議長のごあいさつは、文章が長く感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・市長、議長の文章が長すぎて読む気がしなかった。

【特集全般について】

<ul style="list-style-type: none"> ・従来通りの内容で良いと思う。ただし、その月の特集とか市政の問題点などをピックアップして掲載された方が良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすかったと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・見やすくなっていると思います。

【広報ひだ全般について】

<ul style="list-style-type: none"> ・字が大きくなって、行間スペースが広がって読みやすくなりました。
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろと工夫してみえるのが感じられます。これからも読みやすい「広報ひだ」を作成してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・10月号の表紙は実の秋らしく良かったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始の施設休業日一覧や水道管凍結の注意など、年末ならではの情報も助かりました。
<ul style="list-style-type: none"> ・「新着図書紹介」「飛騨めしレシピ」「葉草講座」など地域密着シリーズものを毎号読むのが楽しみです。
<ul style="list-style-type: none"> ・「そろそろ終活」は楽しく読ませてもらっています。でも、なかなか実行はできないですね。
<ul style="list-style-type: none"> ・表紙の裏は、飛騨めしレシピを毎月載せて欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・11号にあった飛騨市美術館の企画展に関しては期間が12月4日（土）～1月23日（日）までなら、12月号にも再度掲載してあっても良いと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・11月号の12ページの募集で「いきいき健康教室」はハートピア古川のみでしたが神岡でも予定はありますか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ニューイヤー花火についてですが町内等の寄付を募ってもよかったのではないかと思います。花火の広告を見て神岡の打ち上げ数に表れていました。実際に短かった感がありました。
<ul style="list-style-type: none"> ・最新号が置いてあっても、前の号は処分される方が多いと思います。催しや展示会等の月ごとの一覧が毎回掲載されることを望みます。

【問3】市の広報事業で、最近感じていることがありましたら、具体的にお聞かせください。

<p>・新型コロナウイルス感染症情報特集号は、必要な情報が満載でありがたかった。</p>
<p>・コロナ関係で、市長さん自ら市民に訴えられることに敬意を表します。飛騨市民として誇りに思います！ありがとうございます。「広報ひだ」がとても読みやすくなったとの声をいただいています。</p>
<p>・考えすぎかもしれませんが、行事等は古川が中心になっている気がします。例えば、健康教室の場合、会場、スタッフの余裕がある時は、神岡でも同様に計画していただき、募集したらきっと参加する方がいると思います。地域の公民館もありますので計画していただければ、近かったら参加してみたいと思う方がいると思います。高齢者の方々の家に閉じこもりによるフレイル予防に繋がると思います。</p>
<p>・“ほっと知るメール”の配信、毎日ありがとうございます。活用させていただいています。</p>
<p>・テレビ放映のお知らせを積極的にお願いしたい。LINEメールで教えてほしい。</p>
<p>・以前にも提案させていただきましたが、テレビ・ラジオで飛騨市のどこかの話題が取り上げられることがあれば、いち早く広報の放送で情報を放送していただけると遠方にいる飛騨市出身者の方にも宣伝できるので、その情報を事前に市役所は知ることではできないのでしょうか？今年になってNHKの「まるっとぎふ」のタイムスリッパのコーナーで神岡が取り上げられましたし、テレビ朝日の「ポツンと一軒家」では古川の畦畑が取り上げられました。メディアに取り上げられているにもかかわらず、見逃している飛騨市民のなんと多いことか！私もチェックが甘いと見落としてしまうことがあります。ぜひともマスコミとの連携を取っていただき、飛騨市がこんなに素晴らしいというPRをしていただくことで全国からのふるさと納税も集まりやすくなると思います。県外にいる飛騨人に古里の良さを伝えていただきたいです。</p>
<p>・広報紙と月の始めの配り物を一度にすることは不可能なのでしょうか？相変わらずいつも皆さんから言われます。身近に関係ない書類だと余計に不足が出ています。見て流せばいいと個人的には思いますがすごく無駄だと思われています。同報無線放送、ケーブルテレビ、広報紙、世の中にこんなに情報いただけてありがたいと思いたいが、見忘れ、聞き忘れは本当に多いので…。</p>
<p>・「まめとく健康ポイントカード」の交換日のご案内が、夫婦2人それぞれに来ました。同じ家には案内は1枚で良いと思います。</p>
<p>・今、一番大事な事が若者の結婚です。市では婚活活動を増やしてそんな事業を多くして独身の人は税金を上げ結婚した人は、税金が少なくなるそんな制度をした方がいいと思っています。結婚をすると得な情報が大事です。</p>
<p>・根本的に「飛騨市公式ホームページ」で情報を得たり、見たりしている人が高齢者ではどれだけいるのか、実際に高齢者（70歳以上）に話してみました。見ることできる方は少力で、ほとんどは「飛騨市公式ホームページ」なる物の存在すら知らない人が多いです。また、知っていても必要ない、面倒だという人がほとんどです。高齢者の多い飛騨市においては、この方たちに見てもらえる情報発信の必要があるのではないかと思います。</p>
<p>・さるぼぼコインについて、話を聞いた高齢者では利用したことがない方がほとんどでした。私も利用していません。利用方法がわかりません。有利になることはわかりますが、人に聞いて始めるのも面倒なためです。市で補助金が出たりしているので全市民が利用できるよう、地域に出て小さな講習会を開催するのも広報の事業ではないかと思えます。</p>
<p>・同報無線放送がとてもありがたいです。聞きやすさなどの問題はありますが、行事など忘れている時に助かります。世代を問わず、情報を伝える大切なツールだと思います。</p>
<p>・同報無線放送の伝え方も意見を反映されているし、早い対応が多くなっている。素晴らしいことだと思います。</p>

※さまざまなご意見ありがとうございました。関係部署にもつなぎ、今後の市政運営の参考とさせていただきます。

改変イメージ

現行

①背景を白色に変更

②音声読み上げ機能追加

③メニューを大きく表示。まちづくりページ入口新設

④市PR・外部サイト誘導

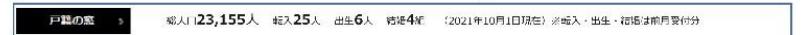
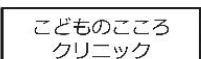
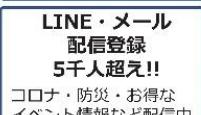
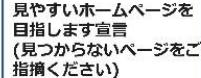
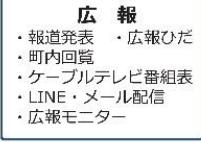
⑤期間限定宣伝スライド

⑥正方形バナーをアクセスの多い区分で整理しリデザイン

⑦新着情報の区分見直し

⑧サイドにバナー設置（未デザイン）

⑨見つからない記事をご指摘いただく投稿フォーム設置



スマートフォン トップページ

改変イメージ



現行

